

家畜衛生だより

香川県で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜が確認されました

11月5日、香川県三豊市の採卵鶏農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。国内での家きんにおける発生は2年10カ月ぶりとなります。

農場概要

- ・所在地：香川県 三豊市
- ・飼養状況：採卵鶏（約33万羽）



経緯

- ・11月4日、死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、当該農場へ立入検査
- ・同日、当該採卵鶏についてインフルエンザ簡易検査を実施し陽性
- ・11月5日、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）であることを確認

北海道の野鳥から今シーズン初めて 高病原性鳥インフルエンザウイルスが分離

10月24日に北海道紋別市で採取された野鳥の糞便から、H5N8 亜型 HPAI（高病原性鳥インフルエンザ）ウイルスが検出されました。また、10月21日に韓国で採取された野鳥の糞便からも、H5N8 亜型 HPAI ウイルスが検出されています。



⚠️ HPAI ウイルスの侵入リスクが高まっています。
改めて飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、対策をお願いします！裏面もご覧ください。

以下のポイントを確認してください！



1. 衛生管理区域内へのウイルス侵入防止

- 必要のない者を立ち入らせないようにしましょう。
- 専用の衣服と靴を使用しましょう。
- 衛生管理区域に入る車両の消毒を行いましょ。
- 愛玩動物を衛生管理区域内に入れないようにしましょう。

※衛生管理区域とは、家きん舎・家きんに直接接触する物品の保管場所(飼料保管庫等)・家きん舎内と同じ衣服や靴で行動する範囲を全て含みます。

2. 家きん舎内へのウイルス侵入防止

- 飲用に適した水以外の水を家きんに与える場合には消毒をしましょう。
- 家きん舎ごとに専用の靴を使用しましょう。
- 家きん舎に立ち入る際には、手指の洗浄・消毒を実施しましょう。
- 家きん舎、家きん舎内で使用する物品は定期的に清掃・消毒し、必要のない物品は持ち込まないようにしましょう。
- 防鳥ネット等の点検を行い、破損を確認したら速やかに修繕しましょう。
- 出入口の石灰散布や、踏み込み消毒槽の設置を行いましょ。

3. 早期発見

- 毎日家きんの健康観察を行い、異状を感じたら速やかに家畜保健衛生所までご連絡ください。

